

ぶんぶん

文化資源活用協会新聞



津金学校書道教室のこと(高橋先生にインタビュー)

――津金学校書道展(2023年1月5日～2月27日) いい作品がたくさん並んでいました。

(高橋) みんなね、うまくなっちゃってさあ。習い始めの人もいるけど、こういうふうを書くだよ、って教えると言われた通りに修正する人はどんどんうまくなるのでそのうちに書道が面白くなっちゃって。中学生になったら辞めちゃう人多いんだけど、今習ってる中学生は特待生になっても一般の部も「やる」って言って、土曜日は午前中部活やって、午後からこの書道にきて、続けてるよ。特待生っていうのは、学生の部の一番上の段位です。あとで一般の部に移るときに特典がある。この韮崎高校の応援歌を書いた大きい作品はね、以前この教室でやった生徒が韮崎高校でも書道部に入って活躍していて、こんなの書いたから見てくれて持ってきたんだけど、すごく立派なんで貸して、って言ってこの書道展に飾ったんだよ。



――毎週土曜日の午後に、津金学校に書きに来ていますね。

(高橋) 午後1時ごろ来てね、その月のお手本を見て2時間とか3時間とか、納得するまで書いて、自分が一番いいと思うのを最後に出してもらい月末には4枚たまるから、わたしがその中からいいのを選んで、甲府の「^{きぼく}徽墨ジャーナル」の本部へ持って行くんです。毛筆と硬筆と出すけど、小学生もみんな集中力があるよ。これだけの時間で2種類仕上げるんだから。



わたしはボランティアで教えてるけど、会誌代とか、昇段試験の受験料は払ってもらおうし、筆、墨液、紙は生徒に自分で買ってきてもらうのでやっぱり習い事にはお金は多少はかかるよ。これは文資協の子育て支援事業でやっているけど、大人はダメっていうわけにもいかないのでお母さんも一緒に習ってる人もいるよ。以前子供とここで一緒にずっと習って子供は2人特待生、お母さんも師範位をとった人もいるよ。保育園の頃から来る人もいるしね、津金の子も、若神子や高根の子も来るけどずっと一緒だから学校が違って仲がいいよ。今は女の子ばかり。キャアキャア騒いでたら「ガムテープ貼るぞ」って言うよね、「やだやだ」ってみんなケラケラ笑いながらやってる。楽しくやるのがいいよね。上達するね。

――先生の作品も立派でした。

(高橋) わたしも年も取ったが、土曜日はもう書道教室の時間で決めていて週に一度くらいワイシャツにアイロンのかかったのを着てヒゲもそって、緊張感を持つのはボケ防止にもいいんじゃない。私も毎月、かな、臨書、自由作品、何種類も書いて出したり県内の展覧会にも出品しています。一字書は、にじみやかすれをどこに作るか構成を考えるのが面白いね。

――みんな、ずっと続けてほしいですね。

「子どもの夏休みの宿題に書道があるから、みてやってくれないか」って頼まれたのが始まりでね、それからこの教室ももう20年ぐらいになるけどね、わたしもできる限りは、やり続けたいよ。でもいつまでできるかなあ、と思ってね。最近、新しい小さい子も入ったしね、ここで習ってる人にね、師範になって早く教えて、って言ってます。

高橋正明／高橋雄岳 NPO法人文化資源活用協会元理事長・^{きぼく}徽墨会書道師範

入会(または継続)のお誘い

NPO法人 文化資源活用協会の活動を支えてくださる会員を募集します。

文資協/津金学校/なかや が行う各種活動にお誘いします。

ご興味のあるものや得意な分野でどうぞご参加ください。

- ・正会員 入会金:1000円、年会費:2000円(総会での議決権があります)
- ・一般会員 入会金なし、年会費1000円(総会での議決権はありません)
- ・賛助会員 一口1000円、何口でも受付(総会での議決権はありません)
- ・会費:津金学校受付で直接納入 または 振込

2023年度会員期間 2023年4月1日~2024年3月31日

- ・入会届を津金学校受付、またはメール (info@tsugane.jp)、

またはgoogleフォームでご提出ください。

- ・継続の方は2023年度会費納入のみお願いいたします。

- ・入会プレゼント:津金学校 ご招待券2枚、正会員にはさらに明治カフェ コーヒー券2枚



入会申込
(googleフォーム)



申込用紙
ダウンロード
(PDF/word)

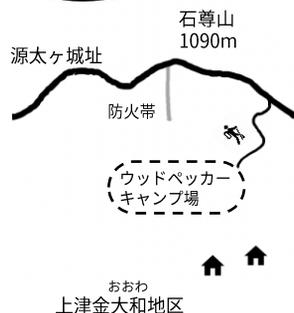
<http://tsugane.jp/meiji/recruitment>

会費 振込先 [特定非営利活動法人 文化資源活用協会] ゆうちょ銀行
ゆうちょ銀行から 10840-9771871
ゆうちょ銀行以外から 088 (ゼロハチハチ) 支店 (普) 0977187
振込手数料はご負担ください

最近の活動

げん だ が じょう

源太ヶ城への道の整備をしました



2023年1月28日、29日に、源太ヶ城址への林道を「ウッドベッカーキャンプ場」の新藤さんはじめ約20名で整備しました。今回は土砂崩れの場所や、倒木や大きな枯れ枝、落石、積もりすぎた落ち葉などの処理を行い、安全に通れるようになりました。NPO文資協はここ数年「信玄公のろしりレー」に参加し須玉町の「若神子城」「獅子吼城」でのろし実演をしており、これらの山城の環境整備も地域の方と行っています。

津金からよく見える石尊山の、源太ヶ城も戦国時代にはのろしの重要な中継点でした。

光と風と水に魅せられて

斎藤ゆう ガラス造形展 2023.4.6~5.7

いつもの癖
朝起きて

今日の八ヶ岳はどうかなあとつい眺めてしまいます。

夏のお山の百花繚乱を想い

森にまとう雪と氷を想い

透き通る水を想う

この愛おしい世界があると裏腹に

なぜ無意味な戦いが終わらないのだと

頭の中でぐるぐる想う

雪解けが始まり命溢れる苔に逢う日が待ち遠しい。

表現道半ばですが

僕の愛おしい世界ご覧いただければ幸いです。

(「風土とガラス」斎藤ゆう ガラスの世界観 HP <https://yu-saito-glassart.info/>)



今後の予定

編集後記

3月、津金のリング畑ではみなさん剪定作業をしています。野の草も出てきました。今号は初めてインタビュー記事を書いてみました。NPOに長年関わってきた方々にはひととおりの話を聞いて、みなさんに当時は思い出してもらったり、お伝えしたりしていきたいです。「ぶんぶん」に書くことはなさそうでした。新年度もよろしくお願ひします。

